長南町広報

発行所
長南町役場
印刷所　遠山印刷K.K

昭和32年度予算成立

健全財政を確立し　住民の福祉を増進

一般會計　四七、七九五、〇六六円

特別會計

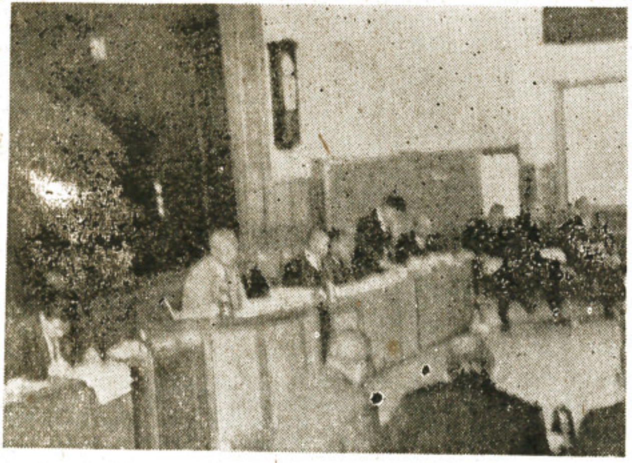
国民健康保険　一一、六五六、二〇〇円

直営診療施設　一、六七七、八〇〇円

◆ 才二回長南町議会定例會は、三月九日より長南小学校講堂に於て会期三日をもつて開催され次の案件が原案通り可決され新年度当初豫算が成立した。

町長の予算編成方針の説明要旨

昭和三十二年度の予算編成に当りましては先づ財政の健全性を維持するため歳入の明確な見積りのもとに経費の効果的な使用を才一に考え消極的な経費を極力整理節約して積極的経費を重点的に取扱い公共的施設に振向け町民の福祉増進に重点を置いたのであります。特に本年度の重点的施策としては、新農山村振興事業、小団地開発整備事業、道路の舗装、重要文化財たる笠森寺の復元等であり継続事業として失業対策事業七百四十余万円を計上し延長四千余米の道路を新設改良して失業者の救済と道路整備の一石二鳥の効果を図つたのであります。以上簡単ながら予算編成の概要を申し上げ各位の絶大なる御協力をお願いする次才であります。



一、長南町議會議員の報酬及費用弁償に関する條例の一部を改正する條例の制定について

本町議會議員の報酬及費用辨償に関する條例の一部を改正する條例を制定し來る四月一日から施行する。

二、区長選任につき同意を求むる事について

左記の者を区長に選任する事に同意した。

米満　加納　清一
棚毛　鶴岡八衛司
小生田　江沢　精一
関原　三十尾善四郎

三、区長代理選任につき同意を求むる事について

左記の者を区長代理に選任する事に同意した。

須田　三枝　武夫
又富　大森　直吉
小生田　東條　佐市
千手堂　古山　信義

四、役場庁舎増築について。

現在の位置に木造瓦葺二階建一棟九十三、五坪を増築する。

五、昭和三十二年度一般会計歳入歳出予算議定について。

歳入		
科目	予算額	割合
町税	26,207,700円	54.84%
地方交付税	12,500,000	26.15
公企業及財産收入	11,600	0.02
分担金及負担金	1,000	0
使用料及手数料	220,000	0.47
国庫支出金	5,397,400	11.29
県支出金	715,800	1.50
寄附金	1,101,000	2.30
繰越金	900,000	1.88
雑収入	739,566	1.55
町債	1,000	0
歳入合計	47,795,066	100.00

歳出		
科目	予算額	割合
議会費	1,254,600円	2.62%
役場費	10,621,960	22.22
消防費	2,606,200	5.45
土木費	5,151,000	10.78
教育費	7,236,700	15.14
社會及び労働施設費	8,595,900	17.98
保険衛生費	1,385,400	2.90
産業経済費	5,020,200	10.50
財産費	253,900	0.53
統計調査費	597,900	1.25
選挙費	274,500	0.58
公債費	1,346,306	2.82
諸支出金	3,350,500	7.02
予備費	100,000	0.21
歳出合計	47,795,066	100.00

六、昭和三十二年度長南町特別会計歳入歳出予算議定について

(1)昭和三十二年度事業勘定歳入歳出予算（国民健康保険）

歳出

役場費	一、二一二、六〇〇円
保険給付費	一〇、〇八六、七〇〇
財産費	二、〇〇〇
公債費	四三、〇〇〇
諸支出金	三〇一、九〇〇
予備費	一〇、〇〇〇
合計	一一、六五六、二〇〇

(2)昭和三十二年度直診勘定歳入歳出予算

歳出

施設費	一、六五九、八二〇円
財産費	一、八〇〇
諸支出金	一〇、〇〇〇
予備費	六、一八〇
合計	一、六七七、八〇〇

七、昭和三十一年度長南町一般會計歳入歳出追加更正予算議定について

一般会計追加更正予算

歳出

議會費	六二、六六五円
役場費	六六〇、〇八八
消防費	▲ 六七、四三〇
社會及労働施設費	一三、七〇〇
保険衛生費	▲ 四七八、九〇〇
産業經済費	▲ 三五、〇二八
財産費	九九、五〇〇
選挙費	二六〇
諸支出金	八八七、五四八
合計	六二、七八七、四四四円

八、昭和三十一年度長南町特別會計歳入歳出追加更正予算議定について

特別会計

歳出

保険給付費　八〇〇、〇〇〇円
計　一〇、六三八、二〇〇となる
直診分
施設費　一七一、七二〇円
計　一、八一四、七二〇になる

九、長南町国民健康保険に関する條例の一部を改正する條例の制定について

国民健康保険に関する條例の一部を改正した。

今月の町税は
固定資産税一期と
保険税一期です。
遅れずに
納めましょう。

第一回長南町議會は一月三十日午前九時より長南小學校講堂で開催され次の案件が議決された

一、区長選任につき同意を求むる事について。

左記の者を区長に選任することに同意した

千田　唐鎌純司
岩川　白井　操
下豊原　酒井喜一
小野田　長嶋　浩
中原　今井皇男
山内　外山七良治
蔵持　平野　亮
深沢　石川　孝

二、区長代理選任につき同意を求むる事について。

左記の者を区長代理に選任する事に同意した。

千田　矢代講一
岩川　白井正男
下豊原　墨田邦男
小野田　矢部利衛
中原　今井喜作
山内　大戸武夫
蔵持　小出文右衛門
笠森　岩瀬利教

三、補助金受入れについて。

文部省指定産業教育研究指定校として東中学校に文部省より交付される十五万円の補助金を受け入れる。

僕もなりたい自衛官

◇今自衛官の志願を受付けております◇

防衛庁では本年度第一次陸、海、空、自衛官の志願受付を四月一日から始めました。本縣は昨年度第三次、才四次と引続いて全国才一位という志願成績のため、自衛隊千葉地方連絡部では本年度も縣下青年層からの活溌な志願を期待しています。全国多数の受験者の中から難関を突破して本町から採用された三十一年度才四次の合格者は四名もおります。

本年度才一次志願要項

☆一　採用人員（約）

二等陸士　一二四〇〇名
二等海士　八〇〇名
二等空士　五〇〇名

☆二　志願資格

18才から25才未満（32年6月現在）
学力　中学卒業程度

☆三　志願受付期間

才1回　四月一日より　四月三十日まで
才2回　五月一日より　六月十日まで

☆四　採用試験

才1回　五月六日より五月十日までのうち一日
才2回　七月一日から七月十三日までの内一日

☆五　入隊

才1回　六月
才2回　九月

☆六　待遇

衣食支給、営（艦）内居住
初任給　約六、〇〇〇円

志願票、志願案内は役場総務課でさしあげますくわしいことは役場の係でお聞き下さい。

古山副団長表彰さる

古山消防副団長は多年消防に盡力されたので三月七日千葉市における県消防大会に於て日本消防協会長より表彰された。

忘れてはおりませんか

家屋の新築、増築をした場合は一ヶ月以内に登記所の家屋台帳へ登録しなければならない事になつて居りますので未だ登録申告をしない方は至急申告して下さい、若し一ヶ月以内に申告がないと登記所で職権調査をして三萬円以下の罰金を科せられます。

登記所の登録は税金をかける爲ではなく皆様の不動産の權利保護並びに取引の安全の爲めにするので台帳登録料は無料です。

但し調査士に依頼した場合は調査料及び書記料がかゝります。直接登記所へ申出があれば書類のかき方をお教えいたし登記所で調査をして登録します。登記所では近い中に管内一齊調査をする予定になつておりますからその時に未登録でないよう御注意いたします

倘住宅家屋の保存登記（登録とは違います）については昭和三十三年十二月三十一日までは登録税が家屋價格の千分の一（千円につき一円、普通は千分の六）で済みます。

道路の改良　実に一万六千余米

本町では昭和三十一年度事業として町民各位の御協力により町行政の堅実なる運営に努め緊急且つ効果的なものを重点的に遂行し次の様な成果をあげた。ここに主な事業の概要を御知らせいたします。

一、失業対策事業　五路線、延長四千七百米、事業費七五十万円
一、小団地整備事業　五路線、延長二千四百米、機械揚水事業一ヶ所、総事業費三百十万円
一、県単独補助事業　四路線　延長三千四百米、事業費二千二百五十万円
一、町補助事業　十二路線　延長五千五百米、事業費二百八十五万円
一、災害復旧事業　三ヶ所　事業費八十万円
一、橋梁改修　新設　十ヶ所　事業費三百万円
一、西小改築工事　建坪　二五九、五坪　工事費五、五二五千円
一、役場庁舎増築　建坪九三、五坪　工事費三百十万円

小中学校の先生が異動されました

昭和三十一年度末異動

学校名	職名	氏名	事由
長南小	教諭	佐久間文夫	水上小へ
〃	〃	安田良子	東浪見小へ
〃	〃	吉野元也	水上小より
〃	〃	遠藤文子	一宮小より
豊栄小	〃	伊藤寛	長南中より
〃	〃	鈴木幸男	二宮小より
東小	校長	野口義雄	西中より
〃	教諭	山中久	土睦小より
西小	校長	宍倉季磨	茂原中へ
〃	教諭	河野通治	白潟小へ
〃	〃	江沢孝二	瑞沢小へ
〃	〃	今井武	平三小へ
〃	事務職員	磯野多喜	退職
〃	校長	磯野慧	東小より
〃	教諭	大野蘊雄	長南中より
〃	〃	岩崎敏夫	鶴枝中より
〃	〃	日下ミサ	東小より
〃	〃	今関信枝	坂本小より
長南中	教諭	古山薫	日吉小より
〃	〃	鶴岡雅子	新採用
豊栄中	校長	岸一雄	長柄小より
〃	教諭	風戸洋子	関中より
〃	〃	磯野光子	新採用
〃	〃	平野玲子	退職
〃	〃	高橋正子	牛久小へ
西中	校長	高橋利	豊栄中より

本町の農山村振興計画が県の審議会をパスしました

▽農林省の指定はほぼ確実△

本町では各区(部落)より御提出をいただきました計画に基き総額一億三千七百余萬円の農山村振興計画を樹立して縣に提出いたしましたが、四月十五日県の審議会を見事パスいたしましたのでその概略を御知らせいたします。（今後多少の変更はあるかも知れません）

土地整備	四六、一一九千円
畜産振興	三三、八九五
林業	一四、二〇二
共同施設	五、三二四
技術研修及生活改善（農事放送を含む）	一五、〇三三
耕種改善	一一、六一二
園芸振興	四、三〇七
適地適産奨励	六、五六〇
計	一三七、〇五三千円

町内ニュース

○統計調査員四十余名は三月三日四日、の一泊二日で大島方面に旅行。

○笠森寺第八十二世住職に小川靜海師が佐倉より就任し三月八日晋山式を挙行

○区長会議は三月十七日長南小学校講堂で開催され、終つて小沢建設次官を交え懇談会を開催。

○市野々堀田林道延長七〇〇米。巾員三米が竣功し三月三十日竣功式を挙行

○佐坪永沼行堂が三月十一日火災の為全焼

○長南町郷友会総会は三月三十一日三途合長福壽寺で百有余が出席して開催。

○東駐在署久保田巡査の後任として豊岡より椎名寛治巡査が赴任した

○消防委員会は四月一日本庁舎で開催され消防施設整備事業認定につき協議。

○失業対策事業合同起工式は四月六日長南小学校講堂で開催。

○区長会設立総会は四月六日長南小学校講堂で開催され、会長に野口正夫、副会長に田中德嗣、富沢信夫、幹事長に加納菊太郎の諸氏が決定

○役場庁舎増築工事は四月八日起工式を挙行。

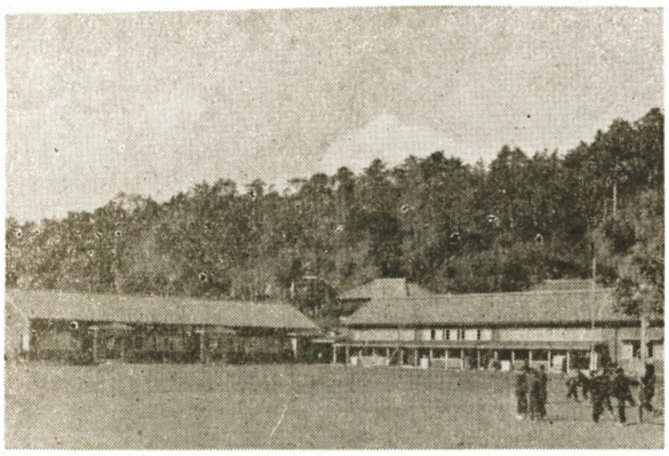
○町では四月二十日午前九時より三途合長福壽寺に於て戦死病没者の追悼法要を行う

○庁南地区遺族会加藤會長以下百余名は四月十八日靖国神社へ昇殿参拝する、

ワッ!! うれしい

新校舎が出来た

★危険校舎として改築中の西小学校は本町東條工務店の献身的な努力と地元民の奉仕により一月末竣工し去る二月十一日竣功式を挙行した。総工事費五、五二五千円、建坪二五九、五坪の新構想による設計と優秀な技術とにより見るから明るい気持の良い教育の道場が出来上つた。★



消防団出初式盛大に挙行

本町消防団出初式は一月十八日東小中学校々庭に於て盛大に挙行され左記の者が表彰された。

○千葉県知事功労賞　才四支團長　齋藤 正義
〃 精勤賞　本部自動車分團長　鈴木 啓一
〃　才一支團才六分團長　伊坂 茂夫
〃　才二支團才五分團長　永野卯喜知
〃　才二分團長　江沢 義富
〃　才三支團等二分團長　中村 章
〃　才三分團長　吉野 勝博
〃　才四支團第八分團長　齋藤 信

○千葉縣消防協会長功労賞
才四支團副團長　唐鎌 貞治
才三支團副團長　松野 唯由

○千葉縣消防協会長精勤賞
才四支團才二分團長　小高 克己
〃 第六分團長　岩佐 豊次
第一支團第三分團班長　鹿倉 泰行
才一支團才八分團長　吉野 善雄
才二支團才四分團長　中村 重夫
才三支團才一分團長　鈴木 左内
〃 才四分團長　東條 宗一

○長生福祉事務所長賞
才四支團才四分團長　風戸 正男
本部班長　福原 幸四郎

○千葉県消防協会長生支部長功労賞
才一支團才三分團長　大塚 兼松

○千葉縣消防協会長生支部長精勤賞
才一支團才八分團長　石川 秋二
〃 第二分團班長　高橋 忠彦
才三支團才五分團部長　磯野 正司
才五分團長　田中 萬治郎
才二支團才九分團長　田中 宗臣
才二分團長　鎌山 善一郎
才四支團才七分團長　鶴岡 孝吉
〃 才四分團長　山田 重夫

○無火災分團表彰
才一支團第七分團　満二十ヶ年

○茂原警察署長表彰
第三支團
第四支團第三分團・第四分團

○長南町消防長功労賞
第一支團 才一分團　三橋 辰雄
才三 〃　古山 俊雄
才五 〃　金沢 利治
才七 〃　鈴木 武治
本部　長谷川 栄一
才二支團 才一分團　宇野 重男
才三 〃　大塚 佐一郎
才四 〃　山形 貞
才六 〃　田辺 佐一
才七 〃　今井新一郎
才三支團　松崎 政藏
才一分團　松崎 司郎
才三 〃　梅沢 秀頼
才五 〃　齋藤 勇治
才四支團
才一分團　中村 太一
才三 〃　金田 嘉平治
才五 〃　左 茂ェ門
才七 〃　石川 義夫

○長南町消防團長功労賞
才一支團　齋藤 博
才二分團　志鎌 由良
才四 〃　伊坂 文夫
才六 〃　岩瀬 利教
才七 〃　小柴 忠雄

○特別表彰
江沢 茂市
田辺七五郎
島野德藏、矢島富雄
東條はつ他二四九名

才二支團 才二分團　永野 臣一
才七 〃　中村 壽雄
才八 〃　石井 國夫
才六 〃　佐久間巳一
才八 〃　池田 茂
才三支團 才二分團　鈴木 新一
才四 〃　安田源三郎
才六 〃　松崎 政准
才四支團 才二分團　三枝 幸平
才四 〃　平野 鉄男
才六 〃　加藤 正男
才八 〃　鈴木 誠一

水田面積の三分の一以上が折衷苗代です

今年本町の油紙がけの苗代は実に五万坪以上と云う驚くべき坪数に達した。本田植付面積は五百町歩以上となり旧一ヶ町村以上の面積に当り町の水田面積の三分の一以上となる。

この油紙がけの苗代がどうしてこんなに多くなつたのでしよう。

才一に増収効果が確実である。

才二に新農薬の出現により害虫が防げる。

才三に労働力の調整が計られる。

以上の様な事をよく考えて戴き度いと思います。

植付時期は大体四月三日頃より八日頃までに終つた様ですが管理について気の付いた点を申上げます。

(1)と油紙の上には水がのらない様にする。

(2)雨風の場合は短い期間であるので早く手当をする

油紙を取除く時期は日数では芽出しのもので十二三日芽出しのないもので十三四日で本葉二枚から二、五枚位長さで一寸三分から一寸五分位の時に風のない日を選んで取除く事油紙を余り長く掛けておくと失敗します。

(3)油紙を取除いたら床面に二分から三分位水を入れて普通苗代の様にする。

(4)油紙を取除いてすぐ肥料はやらないこと。

(5)本年は朝夕寒いので夕方寒い様な日は、水を多く入れて霜の害を防ぐ事。

(6)苗代日数は早生のもので三十五日、中生のもので四十日とする。

(7)植付前二日から三日に病害虫防除を共同で行い健康な苗を植付けてやる事。

(8)植付の場合なるべく低位生産の様な場所程効果が大きい。例えば湿田、秋落田、かんばつ田の様な條件の悪い所品種について効果の大きいものは早生種並中生種である。

後幾日もなく田植歌と共に本町に五百町歩以上の水田が青々となる事を夢見ながら気の付いた点を申し上げます。

運転免許(許可)証の寫眞の大きさが變りました

従来の自動車運転免許、原動機付自転車運転許可申請の際貼布する写真は「脱帽正面上半身像ライカ一判」と規定されておりましたがこれまでの写真では人物が余り少さすぎるので一月十七日附総理府令をもつて道路交通取締法施行規則中の運転免許に関する一部が改正され即日施行になりましたので申請に際して写真は脱帽正面上三分身像無背景ライカ判による撮影のものを使用して下さい

郵便屋さん御苦労さん

来る四月二十日から二十六日まで郵便週間ですが番犬の放飼による外務員の咬傷の被害が多く毎年五千人以上の人が被害を受けております。長南局管内でも本年になつてから既に二人が被害を受けました。犬を飼育している家庭では次の事を励行しましよう。

(1)郵便受箱を犬の来ない安全な場所に出しておきましよう。

(2)配達員が直接手渡さなければならない通常郵便物、小包、書留があるので注意をうながすため猛犬あり等の札を出しましよう。

(3)出来るだけ犬をつないでおきましよう。

喫煙室

問　私はある會社に勤めており國民健康保険と社会保険の両方に加入しておりますので今まで扶養者が医師にかゝつた場合でも無料でかかりましたが今後は半額自己負担をしなければならないとの事を聞きましたがなぜでしようか。

答　四月一日から国民健康保険に関する條例が一部改正されお宅の様に社会保険と国民健康保険の両方に加入していた場合は国民健康保険に加入出来なくなりました（但し満十八才以上、満六十才未満の者は除く）ので扶養者が医師にかかつた様な場合半額は自己負担をしていただく事になりました。

編集後記

各方面から広報はどうしたのだと云う催促をいただき申し訳ありません、こんなに皆さん方が広報に関心を持つておられるかと思うとうれしくもあり尚且つ責任の重大なるを痛感しました。おくればせながら十三号を御送りいたします。

○本町は八十パーセント以上が農家です。二月一日現在の調査によりますとこの農家には今一、五八三人の二、三男がおります。国や県でもこの二、三男対策を真剣に考える必要があります。

○本年は水田面積の三分の一以上が折衷苗代になりました。例年より早く青々としたたんぼに変ることでしよう。今年も是非豊年にしたいものです。